

調査項目	研究用 ID番号*	性別 NO*	性別*	生年 月西暦*	生年 月*	生年 月日*	歳 ¹⁾	住所 地域NO*	住所 地域*	がんの 進行程 度のNO*	Stage等	術式 NO*	術式	執 刀 医 NO*	執刀医	手術西 暦年*	手術 月*	手術 日*	マー キン グ記 録NO*	マー キン グ記 録	マー キン グ 看護 師NO*	マー キン グ 看護 師	手術入 院西暦 年*	手術入 院 月*	手術入 院 日*	手術入 院退 院年*	手術入 院退 院月*	手術入 院退 院日*	日数 1手 術日 から ¹⁾	週数 1手 術日 から ¹⁾	ストー マ サイズ 縦 (mm)	ストー マ サイズ 横 (mm)	ストー マ サイズ 高さ (mm)						
記入欄																																							
番号が ない 場合 には 選択 肢 番 号 の 内 訳		1 2	男 女					1 2 3	23区内 東京市町 関東地区		1 2 3 4 5 6	Stage I Stage II StageⅢa StageⅢb StageⅣ カルチノイド	1 2 3 4 5 6 7 8	APR:腹会陰式直腸全摘術 ハルトマン 大腸全摘術+イレオストミー造設 大腸ループストーマ造設術 回腸ループストーマ造設術 その他(備考記載) 結腸瘻を伴う直腸前方切除 低位前方切除+回腸瘻	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	A B C D その他 E F G H I J K				1 2	有 無		1 2 3 4 5	a b c d その他															

調査項目	装具 1NO	装具番号の内訳	装具 2NO	アクセ サリー 1NO	アクセサリー番号の 内訳	アクセ サリー 2NO	アクセ サリー 3NO	アクセ サリー 4NO	アクセ サリー 5NO	皮膚 障害 1NO	皮膚障害番号の内 訳	皮膚 障害 2NO	皮膚 障害 3NO	皮膚 障害 原因 問題 1NO	皮膚障害原因問題1	皮膚 障害 原因 問題 2NO	皮膚 障害 原因 問題 3NO	局所 の合 併症 1NO	局所の合併症1	局所 の合 併症 2NO	局所 の合 併症 3NO
記入欄																					
番号が ない 場合 には 選択 肢 番 号 の 内 訳		1 バリケアフランジ		1 ベルト							1 色素沈着				1 (排泄物の)漏れ				1 浮腫		
		2 バリケアドレインパウチ		2 パウダー							2 浸軟				2 皮膚の不潔: 洗いが悪い				2 出血		
		3 バリケアクロズドパウチ		3 被膜剤							3 発赤				3 装具の不適合				3 疼痛		
		4 デュラヘーシブCフランジ		4 剥離剤							4 発疹				4 テープかぶれ				4 脱出		
		5 ウロストミーパウチ		5 可塑性保護材							5 びらん				5 装具の交換頻度が少なすぎる				5 傍ストーマヘルニア		
		6 ユリナパウチ		6 コンベックス							6 PEH				6 皮膚保護材の孔のカットが小さすぎる				6 狭窄		
		7 Mフランジ		7 バリケアウエハー							7 粘膜移植				7 皮膚保護材の孔のカットが大きすぎる				7 カフトメヂューサ		
		8 アクティブライフドレインパウチDX		8 プラバテープ							8 潰瘍				8 装具の不具合				8 壊死性腫皮症		
		9 エステイム		9 シェルターゲル							9 腫瘍				9 薬剤との不適合				9 その他(備考記載)		
		10 ニューイメージFTF									10 肉芽腫				10 指導不十分				10 粘膜皮膚接合部離解		
		11 ニューイメージFWF									11 その他(備考記載)				11 手術の受け入れ不良						
		12 ノバ1									12 intact				12 その他(備考記載)						
		13 モデルマフレックスロックンロー									13 色素脱出				13 便の溜り込み						
		14 イレオストミーパウチ													14 ストーマ開口部が接合部に接している						
		15 セルケア													15 抗がん剤使用						
		16 イレファイン													16 その他						
		17 センシュラ2Xプラスプレート													17 腹壁の凹凸						
		18 ノバライフ													18 皮膚の感染症(真菌・細菌)						
		19 アシュラ2品系													19 ストーマの縮小による孔カットの大きすぎ						
														20 フランジが浮き気味							

*:入院記録または医師の外来の診療記録から1回のみ収集
1):ストーマ外来利用年月日と生年月日や手術日や退院日などから算出
それ以外は、ストーマ外来利用日毎に収集